

2022 年 6 月 1 日

牛体調モニタリングシステム「CAPSULE SENSE」販売開始のお知らせ

太平洋工業株式会社（本社：岐阜県大垣市、代表取締役社長：小川信也）は、自動車用のタイヤ空気圧監視システム「TPMS」で培ったセンシング技術と、AI 解析技術を組み合わせた新製品として、牛体調モニタリングシステム「CAPSULE SENSE（カプセルセンス）」を開発し、販売を開始いたしましたのでお知らせいたします。

記

<背景・特徴>

近年、畜産業界のニーズや課題として、一戸当たりの飼育頭数の増加、後継者不足、受胎率の低下による生産性低下、疾病、病傷事故による経済損失などが挙げられます。こうした社会課題を解決するため、TPMSで培った無線通信技術やセンシング技術を活用し、新時代のスマート畜産管理システムである牛体調モニタリングシステム「CAPSULE SENSE（カプセルセンス）」を開発いたしました。

牛の胃内に投入した子機のセンサー情報を、人工知能(AI)で解析し、発情・分娩予兆・疾病など、体調変化の兆候を検出いたします。この1台で発情・分娩・疾病のすべてを検知できるところに、当社製品の優位性があり、専用のアプリでユーザーのスマートフォンやタブレットに通知することができます。

牛の体調を 24 時間見守り、作業省力化と経営の効率化の実現に貢献する製品として、モニターテストも完了し、6 月より販売を開始いたします。

<システム概要>

(1) 子機

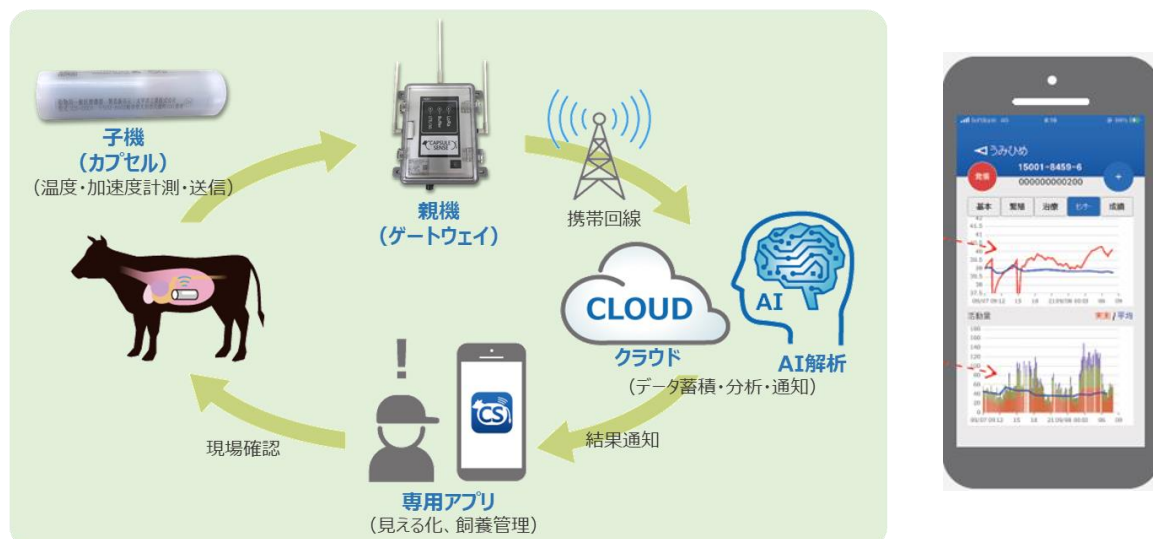
- ・温度、加速度センサーを搭載した小型のカプセル（子機）を牛の胃内に挿入し、滞留させることで、胃内の情報を定期的に親機に無線で送信。サイズ Φ26.4mm×94mm
電波認証取得済、動物用一般医療機器（種別：温度計）認証取得（3 動薬第 1816 号-2）

(2) 親機

- ・LTE 通信（携帯回線）でクラウドに情報が蓄積され、AI で分析。

(3) アプリ

- ・検知結果をスマートフォンやタブレットに通知し、遠隔からいつでも、どこでも牛の体調を管理可能。



「CAPSULE SENSE」 WEB サイト

<https://www.pacific-ind.co.jp/product/iot/capsulesense>

太平洋工業株式会社

太平洋工業は、グローバルで自動車用プレス・樹脂・バルブ製品等の開発・製造・販売を行っています。車体の軽量化・高剛性化を実現する超ハイテン材を用いたプレス製品、世界シェア 50%と業界トップを誇るタイヤバルブ等を生産し、国内唯一のTPMS 送信機メーカーとして高い信頼を得ています。長年培ったコア技術を活かし、SDGs などの社会課題を解決できる企業として、既存のビジネスモデルにとらわれない新製品・新規事業を創出していきます。

<https://www.pacific-ind.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ】

太平洋工業株式会社

技術開発部 営業企画グループ 石樽・金森・高橋

TEL : 0584-93-0172

Mail : capsules@pacific-ind.co.jp